

世界の方々が安全・快適に貴社の製品を利用していただくための

製品安全スマート化、 始まっています。

scodt®
GS 1QR



今や世界中の事業者や国を悩ましているのは、製品リコールや正しい使用方法を伝えることなどの消費者対応です。Safety Check On-Demand Technology (scodt®) でこの課題を一気に解決できます。この最先端の製品安全対策をいち早く実施した事業者は売り上げも向上しています。

※詳細は当社 web サイト、パンフレットをご請求ください。

トレーサビリティや説明の必要な商品、長期保存や使用されるもの、安全上のリスクが高いものなどにご利用いただいています。

本体でリコール対象品確認！



普段は多言語
トリセツを
閲覧できます！



所有者（利用者）の自動認識登録やメーカーサイトへの誘導・修理点検時期案内・使用期限終了の案内・類似製品事故情報などができます。



<https://scodt.com>



<https://scodt.com>

急速なグローバル化とIoTの進化

経営者の不安

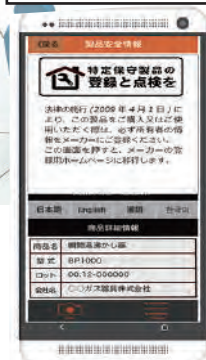
従来の技術基準や表示対策だけでは、製品リスクを軽減できないのが企業の消費者対応です。

- 製品リコールの監視、罰則強化に対応できない。
- 不安はあるも出荷はしなければならない！
- ブランドなどの信用失墜を避けたい！

消費者対応で最もリスクの高い製品事故やリコール対策、**scodt** という最新のシステムで一気にリスクを低減します。

製品に表示されたGS1QRにより特定のロットまで確実に認識し、普段は取説などを表示します。安全上の情報発信が必要な時には対象のモバイルの画面を切り替えます。これにより販売者や購入者、実際の使用者が製品そのものでダイレクトに安全性を確認することができます(特許)。

所有者・使用者登録



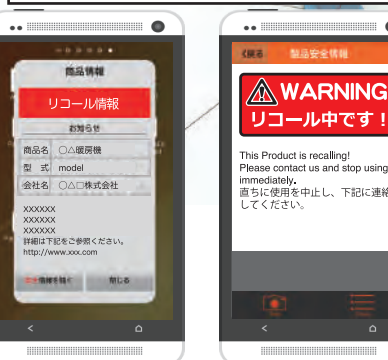
事前登録

点検時期や使用期限終了



事前登録

リコール時のプッシュ通知と画面表示



緊急対応

緊急対応

- 専用アプリ「GS1QR scodt」で下記の動作確認できます。
- システムのカスタマイズ、自社アプリへの組み込みなどもできます。

使用期間終了通知見本



屋外設置製品見本



点検時期通知見本



リコール通知見本



北米ではGS1USが2024年からPOSシステムの2次元シンボル(QRなど)の利用が開始され、食品トレーサビリティ法(FSMA204)も発効されています。国内では経産省が2018年に「製品リコール対策として製品デジタルトレーサビリティを提唱しています。

自動認識で実使用者トレーサビリティ実現

GS1QRを使用する事で、一般のQRコードとは異なり、世界の流通小売標準のルールにより、長期間の利用が可能になります。特殊なコード体系が決められているので専用アプリ「GS1QR scodt」をアプリストアからダウンロードしてください。

※1: GS1QRは、一般のQRとは異なり、流通情報世界標準化機関GS1(本部ブリュッセル)にて批准されている唯一のQRコードです。世界中の流通小売が利用している自動認識のための厳格なルールで運用されています。日本では一般財団法人流通システム開発センターが所管しています。

